

CV

mamoru

主な学歴

2001 ニューヨーク市立大学音楽学部ジャズピアノ科卒業

2016 マスター・アーティストック・リサーチ（修士課程）修了、ハーグ王立芸術アカデミー／王立音楽院、オランダ

主な個展

2022 「おそらくこれは展示ではない（としたら、何だ？）」京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、京都

2022 「あり得た（る）かもしれないその歴史を聴き取ろうとし続けるある種の長い旅路、特に日本人やオランダ人その他もろもろに関して」千葉市美術館、千葉（パフォーマンス）

2021 「わたしたちはそれらを溶かし地に注ぐ」Yuka Tsuruno Gallery、東京

2017 「散華 上段- Upper Sange 2017」Yuka Tsuruno Gallery、東京

2016 「あり得た（る）かもしれないその歴史を聴き取ろうとし続けるある種の長い旅路、特に日本人やオランダ人その他もろもろに関して」Yuka Tsuruno Gallery Viewing Space、東京

2015 「THE WAY I HEAR / 想像のための幾つかのスコア」3331アーツ千代田、東京（レクチャー・パフォーマンス）

2014 「風をしるための / 幾つかのパフォーマンスとそのスコア」旧横田病院、鳥取（パフォーマンス、展覧会）

2013 「公開制作 57: 日常のための練習曲 / THE WAY I HEAR」府中市美術館、東京（公開制作、パフォーマンス）

2012 「etude for everyday life」2P Contemporary Art Gallery、香港

2011 「etude no.39 インスタントヌードル」YUKA CONTEMPORARY、東京

2010 「オレンジソーダのためのエチュード」YUKA CONTEMPORARY、東京

2009 「etude no.12 variations」Museum Quartier、ウィーン

2008 「etude」La Chambre Blanche、ケベック

2007 「おとづれ」BankART NYK Hall、横浜（サウンドパフォーマンス）

2006 「something remain」National Gallery of Armenia、イェレヴァン、アルメニア（サウンドパフォーマンス）

2005 「sound performance」Espace Pier Paolo Pasolini、ヴァロンシエンヌ、フランス

2004 「more silent」ベルギー・フランドルセンター、大阪（サウンドパフォーマンス）

2003 「echo - meaning - self」O-gallery Tops、東京

主なグループ展

2024 「VOC, Sea Monsters, Artillery Fire, and Them: 400 Years of Fort Zeelandia」台南市美術館、台南（台湾）

2023 「Taitung Sound Art Festival - The Siesmogenic Zone of Subduction」鐵花新聚楽275倉庫、台東（台湾）

2023 「LISTENING BIENNIAL 2023」（日本、レバノン、ポルトガル、アルゼンチン、ドイツ、ノルウェー、ボリビア、フィリピンなど）

2022 「Sense Island 暗闇の美術島」猿島、神奈川

2021 「Amongst the Silence」高雄市立美術館、高雄（台湾）

「日常の実践の練習」名古屋芸術大学 Art & Design Center、名古屋

2020 「HER/HISTORY」岸和田市立自泉会館、大阪

「Archives of Salvage Archaeology」国立台湾史前文化博物館、台東（台湾）

2019 「Letter. Callus. Post-War.」Galeri Lorong、ジョクジャカルタ、関渡美術館、台北

「Parallax Trading」das weisse haus、ウィーン（展示、パフォーマンス）

「Voice and Sound Waves: The Japanese Scene」LE26BY、ブリュッセル

「MOTコレクション 第3期 いま一かつて 複数のパースペクティブ」東京都現代美術館、東京

2018 「未来遺址 - Future Historical Site ART/EXPLORING/HISTORY」国立台湾史前文化博物館、台東

「20th DOMANI・明日展」国立新美術館、東京

「第10回恵比寿映像祭「インヴィジブル」」東京都写真美術館、東京（展示、パフォーマンス）

2017 「Reperformed Stereotypes」iCAN、インドネシア（展示、パフォーマンス）

「Seeds of Memory: Japanese Artists in Yogyakarta」Langgeng Art Foundation、ジョグジャカルタ

「BEHIND THE TERRAIN」Nhà Sàn Collective、ハノイ

2016 「BEHIND THE TERRAIN」Studio Kalahan、ジョグジャカルタ

「他人の時間」Queensland Art Gallery | Galley of Modern Art、ブリスベン

2015 「親愛なる寺田先生」高知県立文学館、高知

「他人の時間」国立国際美術館、大阪（レクチャーパフォーマンス）

「他人の時間」東京都現代美術館、東京

2014 「トーキョー・ストーリー2014 第一期」トーキョーワンダーサイト渋谷、東京

「斎藤裕一 / mamoru 音楽をつかまえて」藁工ミュージアム、高知

2013 「MEDIA ART/KITCHEN, SENSORIUM」アヤラ美術館、マニラ

「十和田奥入瀬芸術祭「SURVIVE この惑星の、時間旅行へ」」十和田湖遊覧船、青森

「『Blue Valentine』 - presented by XYZcollective -」XYZcollective、東京

2012 「虹の彼方 こことどこかをつなぐ、アーティストたちの遊飛行」府中市美術館、東京
「Various Drawings」YUKA TSURUNO、東京
「Ligeti Quartet x Choi Sai Ho x mamoru」SOUTHSITE、香港（サウンドパフォーマンス）
「爨嘔 ふたたび虹のかなたに《七つの丘の出来事》」東京都現代美術館、東京（パフォーマンスの一人として出演）
「RYUGU IS OVER!! 一竜宮美術旅館は終わります」竜宮美術旅館、横浜
「Tokyo Experimental Festival Allnight Finale 3.11から祈り？」トーキョーワンダーサイト、東京（フェスティバル）

2011 「NOWHERE」国際交流基金ベトナム日本文化交流センター、ハノイ、ベトナム
「再考現学 / Re-Modernology」青森国際芸術センター、青森
「Invisibleness is Visibleness」台北市現代美術館、台北
「TOKYO STORY 2010」トーキョーワンダーサイト渋谷、東京
「VIRTUAL EFFECT、Antenna Media Space #2、京都
「アンサンブル・モデルン&トーキョーワンダーサイト アカデミー『東洋×西洋の新しい伝統へ向けて』」東京ウィメンズプラザホール、東京（パフォーマンスの一人として出演）
2010 「Tokyo Experimental Festival」トーキョーワンダーサイト渋谷、東京（サウンドフェスティバル）
2009 「10ms / Perspective on microsound」Diapason Gallery、ニューヨーク
「Oorverdovend Stil」SCHELTEMA、ライデン（オランダ）（アートフェスティバル）
「CODED CULTURES」ウィーン近代美術館、ウィーン（アートフェスティバル）
「to rest」奈義町現代美術館、岡山（コンテンポラリーダンスとのコラボレーション）
2007 「Fire Squid」デ・ヤング美術館、サンフランシスコ（映像とのコラボレーション）
2006 「City of London Festival」All Hallows、ロンドン（映像とのコラボレーション）
2003 「wearing the eyes opened」Avanza、大阪（フェスティバル）
2000 「happening」James Chapel、ニューヨーク（映像等とのコラボレーション）

主なワークショップ

2025 「声を挙げ、絶やさない」鳥取県立美術館、鳥取
2024 「NEVER BE NO VOICE」Oil Street Art Space、香港
2024 「wind is a voice and voice is a wind」、Lokatorne、スチェツテン（ポーランド）、Hong-Kai Wangとの協働
2021 「声を挙げ、絶やさない」名古屋芸術大学、名古屋
2019 「SCHOOL IN PROGRESS vol.3」鳥取大学、HOSPITALE PROJECT、鳥取
2018 「SCHOOL IN PROGRESS vol.2」鳥取大学、HOSPITALE PROJECT、鳥取
2015 「リッスンー耳で知るー」国立国際美術館、大阪
「SCHOOL IN PROGRESS」鳥取藝住祭+HOSPITALE PROJECT、鳥取
2012 「日常のための練習曲」coco laboratory、GREEN、秋田
2011 「日常のための練習曲、冬の芸術講座『日常の実践ーDIY・編集・ブリコラージュー』」青森公立大学 国際芸術センター青森、青森
「VIRTUAL EFFECT」Antenna Media Space #2、京都
2009 「etude」BORG Krems、オーストリア

主な受賞歴

2010 「Tokyo Experimental Festival」（最優秀賞受賞）、東京
2006 「Cafe Live Series 2006 Prize」（入賞）、BankART NYK、横浜

主なレジデンス・グラント

2025 「Archive Sound」culture space yang、済州島（1ヶ月）
2024 「調査・研究等への助成（現代美術分野）」小笠原敏晶記念財団、台湾・台東でのフィールドワーク（1ヶ月）
2018 「未来遺址 - Future Historical Site ART/EXPLORING/HISTORY」国立台湾史前文化博物館、台東（2ヶ月）
2017 「エクスチェンジ・レジデンス・プログラム」ARCUS、Kuandu Museum of Fine Arts、台湾（2ヶ月）
2015 「文化庁新進芸術家海外派遣員」文化庁、ハーグ（1年）
2010 「国内クリエイター制作交流プログラム」Tokyo Wonder Site、東京（1年）
2009 「アーティスト・イン・レジデンス」quartier21、Museum Quartier、ウィーン（1ヶ月）
「アーティスト・イン・レジデンス」Kunstmühle Krems、クレムス（2ヶ月）
2008 「アーティスト・イン・レジデンス」La Chambre Blanche、ケベック（6週間）

主な出版物

『おそらくこれはアーカイヴにはなり得ない（かもしれないが…そうとも言い切れない？）としたら、何だ？ phase【記録／先送り】』（共著）京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、2022年
『おそらくこれはアーカイヴにはなり得ない（かもしれないが…そうとも言い切れない？）としたら、何だ？』（ウェブ出版：<https://gallery.kcuu.ac.jp/mamoru/>）、2022年

『丸亀での現在 In Marugame – At the Moment – Three Artist Collectives 』（企画・監修、共著）丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 公益財団法人ミモカ美術振興財団、2022年

『Traveling Research Laboratory』（共著、ウェブ出版：<http://travelingresearchlaboratory.com/>）、2018年

『旅するリサーチ・ラボラトリー III』（共著）、アーツカウンシル東京、2017

「想像のためのスコア バタヴィア1658」、『月刊みんぱく』、国立民族学博物館、2016年10月号、p9

『旅するリサーチ・ラボラトリー II』（共著）、アーツカウンシル東京、2015

『庭園美術館へようこそ —旧朝香宮邸をめぐる6つの物語』（共著）河出書房新社、2014年

『旅するリサーチ・ラボラトリー—フィールドワークと表現』（共著）、東京文化発信プロジェクト、2014

「今月の音」（連載記事）、『母の友』、福音書館、2012年4月号-2013年3月号

『etude for everyday life』（単著）YUKA CONTEMPORARY、2011年

コレクション

東京都現代美術館

高雄市立美術館（台湾）

国立台湾史前文化博物館（台湾）

宮津大輔コレクション

高橋コレクション

和泉シテイプラザ